

# せたがや国際メッセ ～SDGs わたしたちができることを考える～ 実施報告

## 1. 目的

多文化共生社会の構築に向け、区民が多様な文化を知り・触れることのできるイベントとして開催する。SDGsをメインテーマとし、来場者に対し多文化共生、国際交流、国際協力の意識啓発を行うとともに、持続可能な地域社会の実現に向けて考えるきっかけとする。

## 2. 開催日時

令和4年2月12日（土）

第1部：午前10時～午後0時15分

第2部：午後2時～4時

## 3. 開催場所

三茶しゃれなあどホール、世田谷産業プラザ大・小会議室

## 4. 開催形式

パブリックビューイング+ライブ配信形式

※後日、YouTubeにてアーカイブ動画を約1か月間公開。

## 5. 来場者数及び動画再生数

第1部来場者数：29名

第2部来場者数：25名

ライブ配信再生数：431回

第1部アーカイブ配信再生数：371回

第2部アーカイブ配信再生数：348回

## 6. 内容

### 第1部

時間	内容	詳細
10:10～ 10:55	講演(1) 「国際社会に生きるわたしたちのあり方」	ダニエル・カール氏（タレント・山形弁研究家）による講演
10:55～ 11:15	オンライン・マジックショー	オカチリ（マジシャン）によるオンライン・マジックショー

11:15～ 11:35	ミニ・コンサート	東京 SDGs 吹奏楽団による ミニ・コンサート
11:35～ 12:15	講演(2) 「世界最強パスポートと最弱パスポート ～パレスチナで3年働いた日本人の見たものは?～」	坂元律子氏（JICA 人間開発部保健医療専門相談役）による講演

## 第2部

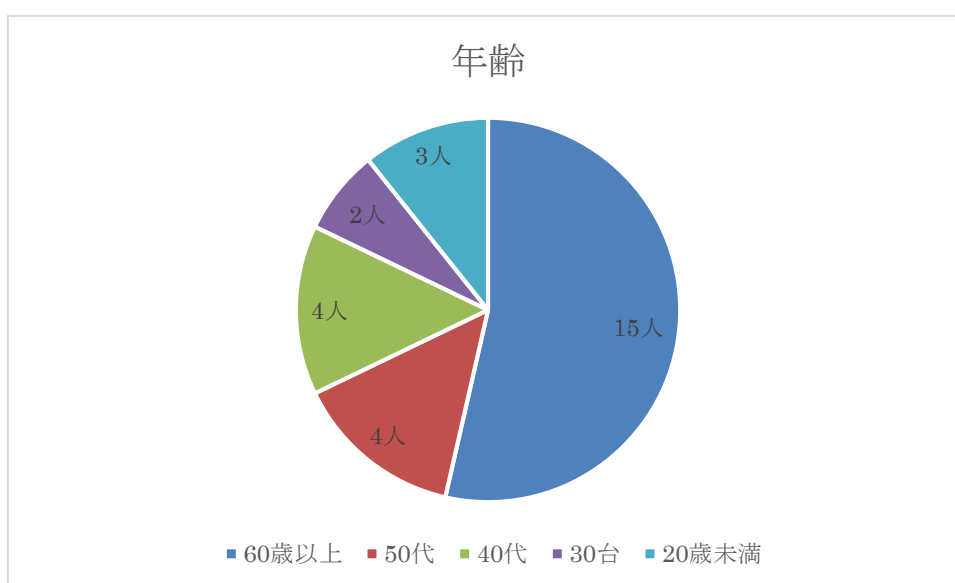
テーマ：世田谷で活躍するボランティア、NPO と SDGs を考えよう

各団体の活動紹介とパネル・ディスカッションを実施。

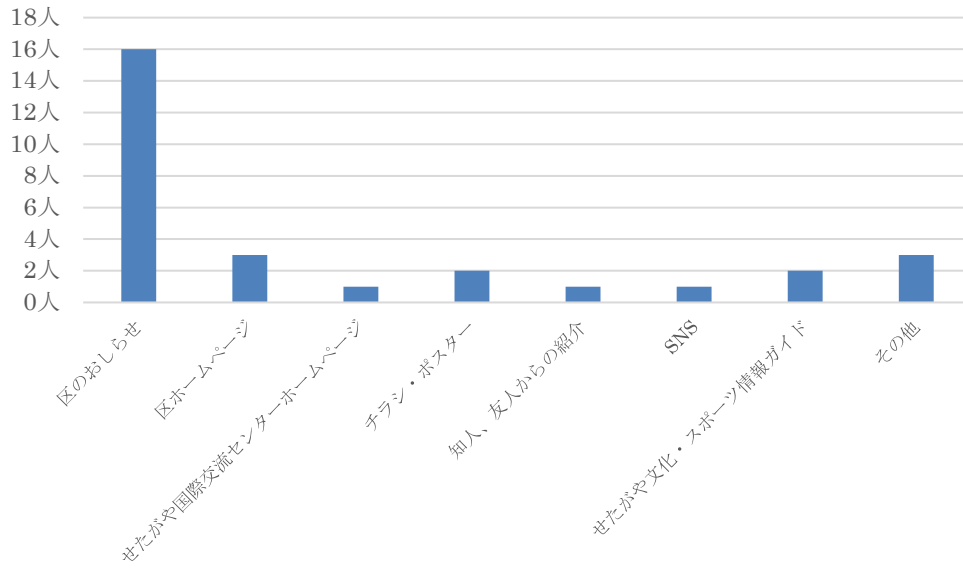
出演団体

- ・イクリスせたがや
- ・JCA 玉川・千歳船橋
- ・エンパワメントせたがや（昭和女子大学）
- ・フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

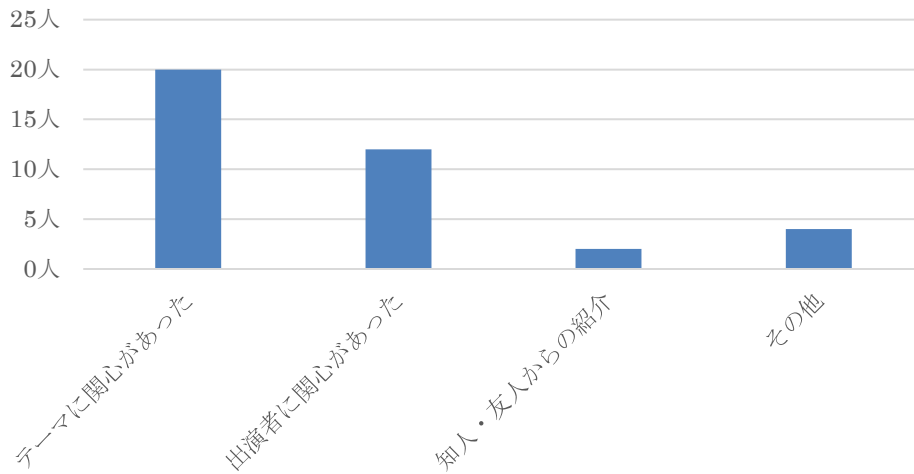
## 7. 第1部アンケート結果



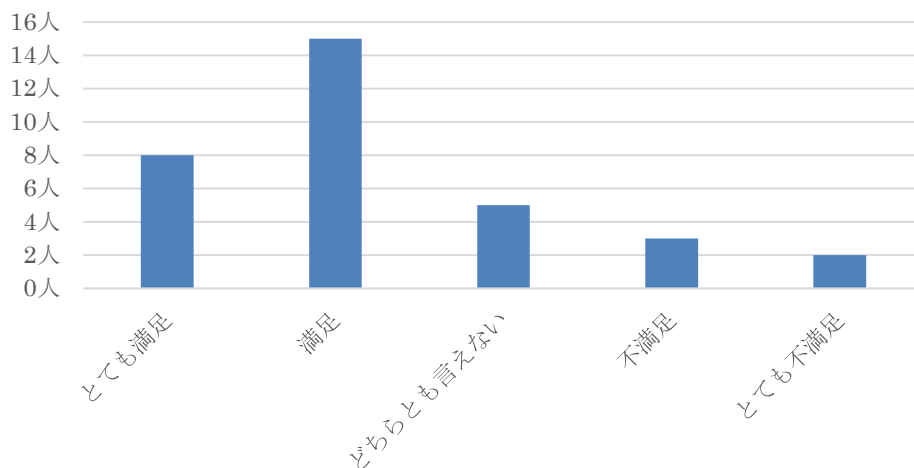
### せたがや国際メッセを知ったきっかけ



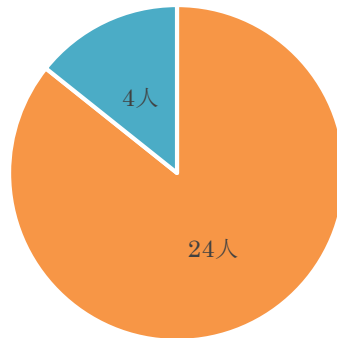
### 参加した理由



### 満足度

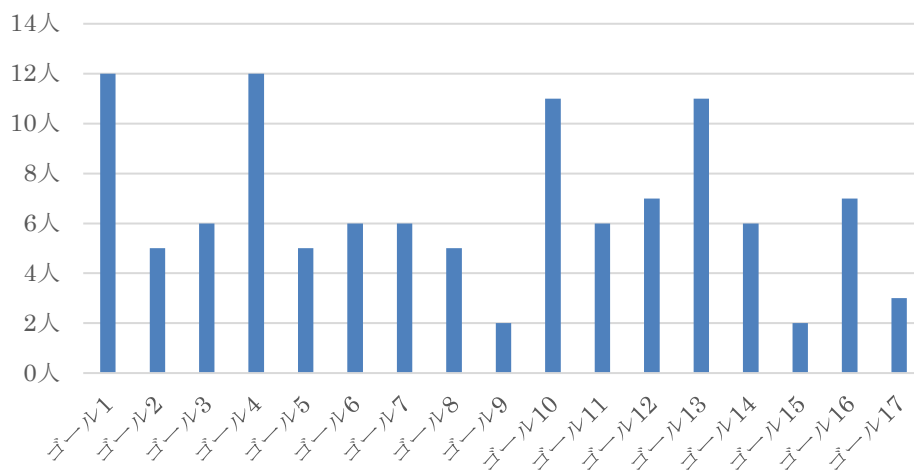


### 開催方法 対面とオンラインのどちらが良かったか

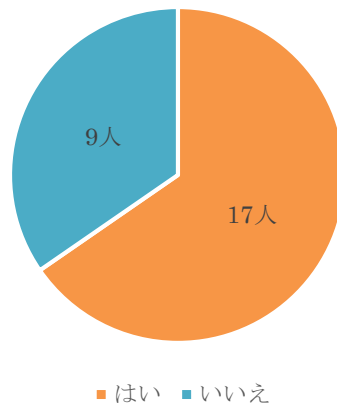


■ 対面での開催 ■ オンラインでの開催

### 関心があるSDGsのゴール



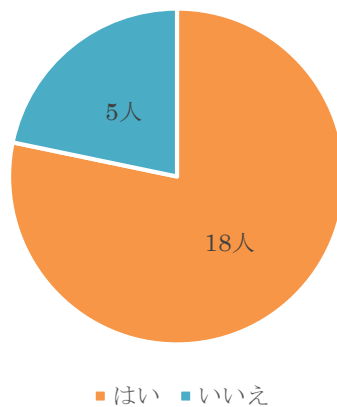
SDGsに関して、今具体的に意識して取り組んでいることがあるか



回答（抜粋）

- ・使えるものは最後まで使う
- ・ごみを少なく、食品ロスをなくす
- ・エコバックを持ち歩く、レジ袋をなるべくもらわない
- ・ユニセフへの寄付
- ・あいさつをする
- ・節水、節電
- ・公園のごみ拾い

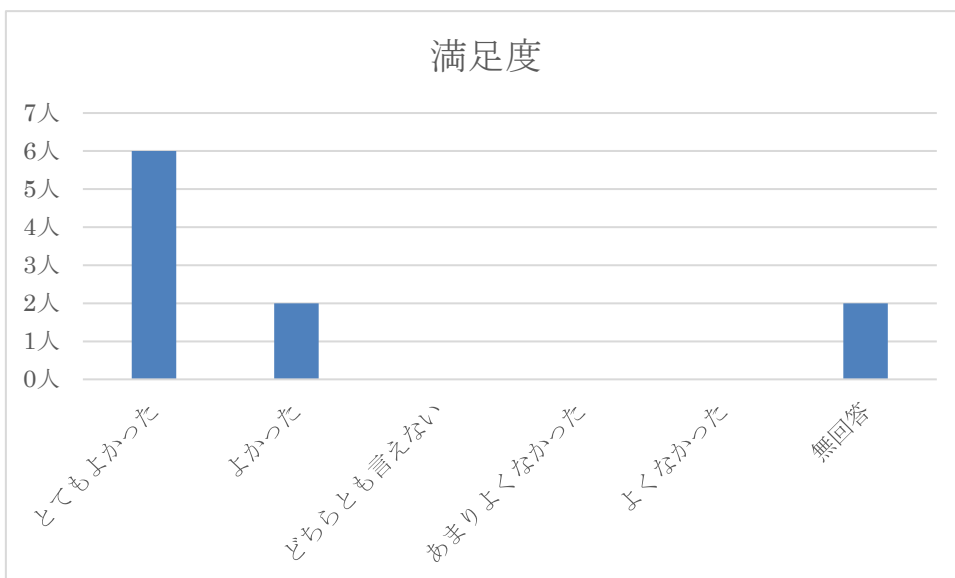
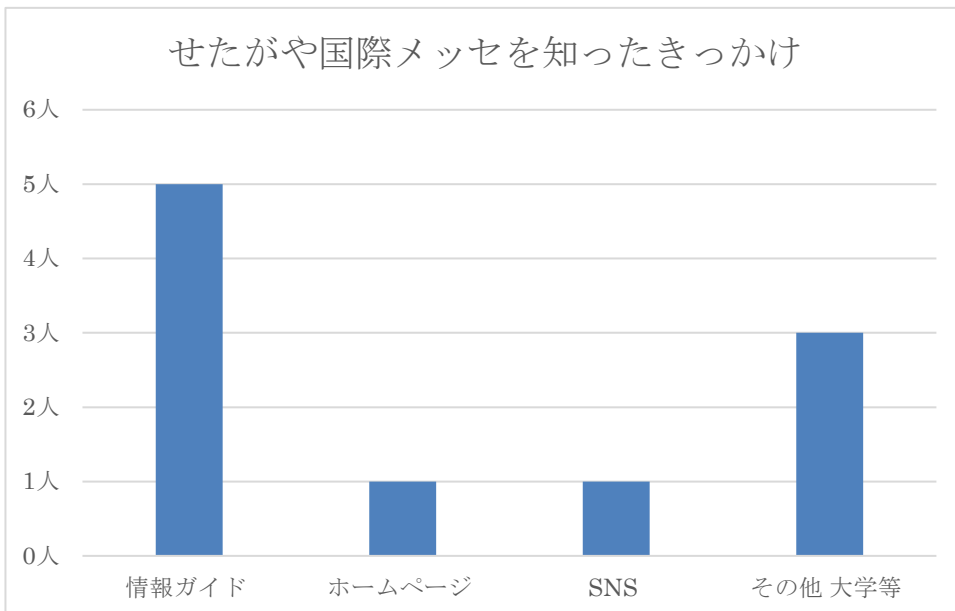
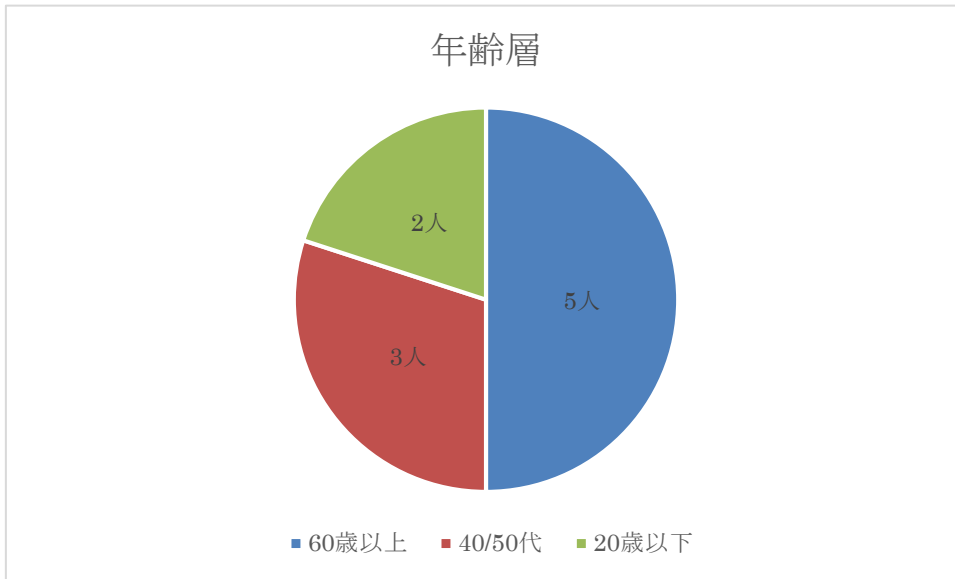
SDGsに関して、これから取り組みたいことがあるか

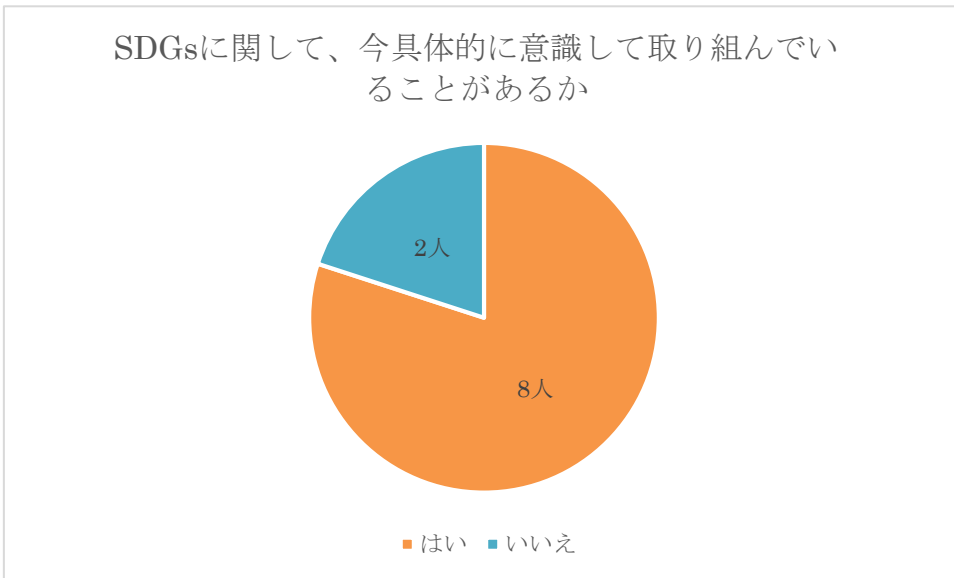
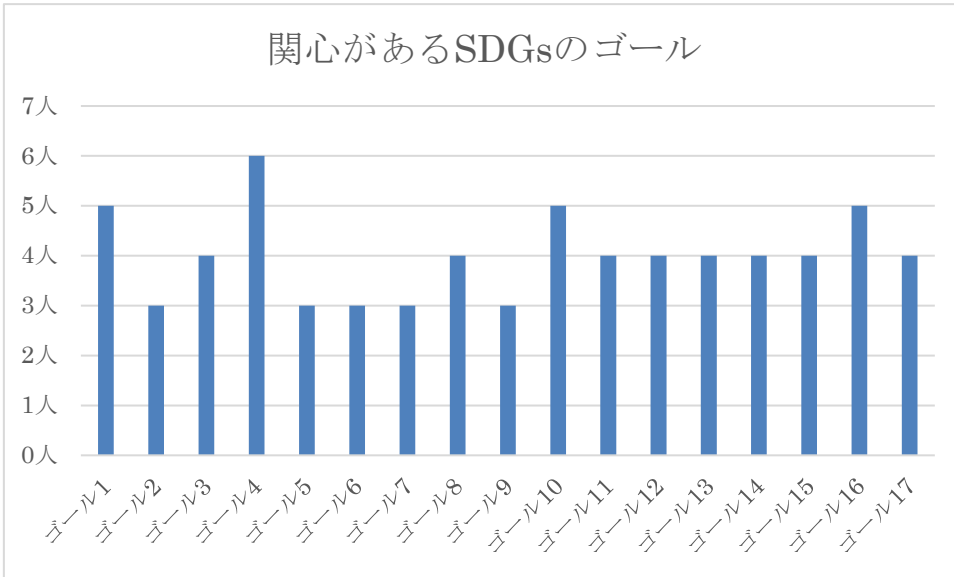


回答（抜粋）

- ・寄付をする
- ・国内の子どもの貧困改善
- ・思いやりをもつ
- ・エコライフ
- ・人種差別がないようにしたい
- ・SDGs に取り組む組織の応援
- ・国際化について知識を深める

## 8. 第2部アンケート結果

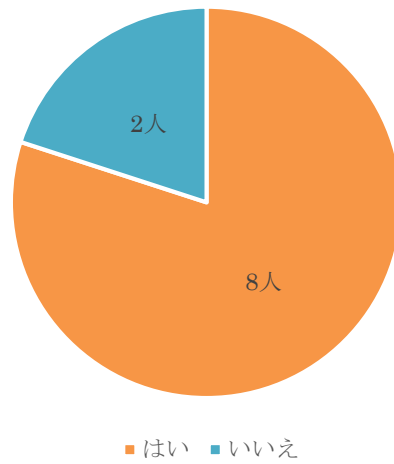




回答（抜粋）

- ・ペットボトル飲料を買わない
- ・リサイクル、リユース、リデュース
- ・寄付、公園のごみ拾い、声かけ
- ・プラスチックスプーンやわりばしを使用しない
- ・国について知る
- ・フェアトレード商品の購入、募金
- ・エコバックの使用

SDGsに関して、これから取り組みたいことがあるか



回答（抜粋）

- ・ 太陽光発電パネルの設置
- ・ 学校建設、障害者支援、住宅確保
- ・ 在住外国人の支援
- ・ 国際的なボランティア
- ・ 子どもの権利条約の啓発活動
- ・ 経済成長につながる働き方